

在校生・新入学生へのメッセージ

昨年（2019）11～12月以降に中国武漢市で発生した新型コロナウイルス感染が世界中に広がり、パンデミック（世界的大流行）として大きな社会問題となっています。国内の教育機関もこの影響を受け、3学期は休校が相次ぐと同時に慌しい3学期となってしまいました。そして、この度の3月31日をもって国際鍼灸専門学校退職に当たり、在校生並びに新入学生の皆様にご挨拶する機会を逸してしまいました。そこで、皆さんへのメッセージを認めました。

皆さんが本校に入学されたことは、皆さん自身が決めたことであり、入学時の高い志と絶えざる学業修得は最後まで遂行してください。皆さんの学生生活3年間は、おそらく、これまでの人生において一番勉強されるのではないかと思います。

本校にて築き上げている沢山の知識・技術・態度・習慣、そして、感謝する心、他者を思いやる心、仲間との友情を忘れず、頑張る行ってください。これからの人生、本校での学修に、大いに誇りと自信を持って、皆様方各自がお持ちの限りない可能性、光り輝く遺伝子を十分に開花させ、謙虚に、奉仕の精神を貫いて行ってください。

以下に、「皆様に贈る言葉」として、私の思い・期待を3つに纏めました。

第1に、施術者としてのチャレンジ精神です。何事も、まず基本に戻る癖を付けてください（Back to the basic）。そして、失敗を恐れず、常にチャレンジすることです。ピンチをチャンスに変えることの努力を惜しまないことです。私も、多くの失敗、行き詰まり、疑問、スランプを経験してきました。その度に基本に戻り、忠実に調査・研究を実施し、新たな発見、新たな知恵を生み出してきました。これまで医学の中では常識とされていた概念、病態機序、診断法、治療法であっても、基本に戻って行ってみると、意外と間違っていたり、おかしかったり、あるいは単純なミスがある場合が結構な頻度であります。それは新たな課題の発見です。そして、この課題を解決するために新たな調査・研究をはじめ、その課題を解決する能力が求められます。これが遂行されるためには、常に意識をもって研究に対するチャレンジ精神がないと実現できません。常に、計画・仮説を立てて、それを実行する。そのころは、とても大切です。すなわち、「研究の質の向上は、教育・治療の質の向上を担保する」からです。新の治療師に成るならば、何事も、そして常識であっても、例えば教科書に書いてあることでも、疑って見るころ、すなわち、「研究マインド」を育てることです。

第2に、向学心です。生涯、何があっても学ぶことに最大の価値を置き、「よく学び、

よく学ぶ」に徹して、人生を感謝と喜びに満ち、明るく、おおらかに、プラス思考で頑張ってください。そうすれば、必ず、輝かしい未来が訪れます。2011年3月11日の金曜日の午後、私が大学で講義をしていると、突然大きな地震が来ました。東日本大震災です。地震が落ち着いてから、帰宅困難となった学生、研究員と震災をテーマに、「ヒト・モノ・カネ」について、すなわち、ヒトは「いのち・健康・病気」、モノは「ライフライン、食糧などの生活必需品、流通」、カネは「財政・金融・税制・経済」などについて、徹夜で黒板使いながら議論しました。そこで、多くのことを学びました。この時の体験は、今の新型コロナウイルス感染拡大における「ヒト・モノ・カネ」と、非常に共通していることが沢山あります。すべての価値が一つのウイルスによって破壊される今回の新型コロナウイルス。私たち人間は地球上のすべての生き物の代表であり、常に学ぶことに最大の価値を置き、過去の経験・歴史、現在の状況を整理し、未来図を描く。そして、正しい判断力のもと、スピード感をもって行動することが望まれます。私たちは、この美しい地球と自然の恵みを次代に引継ぐ責任と義務があります。

第3に、他者理解です。患者等他者の心の痛み、悩み、考え、思いを、常に相手の立場に立って思い・考え、他者のためになることを第一に考えることの大切さです。これは社会人としての品性です。常に他人軸の立場・位置になって物事を考える重要さです。

「医は、人命を救う博愛の道である」ことを意味する格言として「医は仁術なり」と言いますが、「仁」とは思い遣りと言う意味です。思いやりをもって、適格な診察・診断を行うことによって病気の治療・治癒が完遂されます。

最後に、勉強することは自分を変えること。したがって、自分だけの、only one の道を創り、自分でその道を切り拓いて行って下さい。卒業後は社会人としての自覚を持って、責任のある行動をとり、自信をもって、ご自分の力を発揮するために、今から夢に翼を付け、夢を紡ぎ、夢を繋ぎ、社会の一翼を担うことができるよう、考えながら行動して行って下さい。社会に出て多様な困難に出会った時は、鍼灸への理想を持ち続け、自ら解決に取組、勇気を持って未来を切り開いて行って下さい。鍼灸への夢を叶えるために、明日への一歩となる飛翔に、翼を付け、前進して行って下さい。人生は個性であり、知の創造であり、知の結集です。そして、ヒトとしてのロマンへの情熱であり、未来へ飛翔する不滅の力であり、真の勇気であり、そして、愛であり、感謝です。

皆さんのこれからの人生に、多くの幸運が訪れることを心より祈念しています。

令和2年3月29日
学校長 近藤 雅雄
(令和2年3月31日辞職)